

# 平成28年度学校法人福岡大学収支予算

## 《平成28年度予算の重点施策》

- (1) 教育体制の整備・充実
- (2) 研究・情報体制の整備・充実
- (3) 医療・健康体制の整備・充実
- (4) 社会貢献の整備・充実
- (5) 経営基盤の強化

## 1. 平成28年度事業活動収支予算 (予算規模750億円)

(単位:千円)

科目	28年度予算額	27年度予算額	差異
1 学生生徒等納付金	26,940,254	26,620,158	320,096
2 手数料	1,351,982	1,393,797	△ 41,815
3 寄付金	785,186	849,369	△ 64,183
4 経常費等補助金	4,858,022	5,358,268	△ 500,246
5 付随事業収入	1,041,550	999,135	42,415
6 医療収入	37,507,334	36,251,206	1,256,128
7 雑収入	1,463,716	1,705,157	△ 241,441
8 教育活動収入計	73,948,044	73,177,090	770,954
9 人件費	40,167,685	39,635,685	532,000
10 (うち退職給与引当金繰入額)	(2,358,346)	(2,711,816)	(△353,470)
11 教育研究経費	31,019,457	30,919,276	100,181
12 (うち減価償却額)	(6,168,475)	(6,182,729)	(△14,254)
13 管理経費	3,088,120	3,020,371	67,749
14 (うち減価償却額)	(405,759)	(384,990)	(20,769)
15 教育活動支出計	74,275,262	73,575,332	699,930
16 教育活動収支差額(8-15)	△ 327,218	△ 398,242	71,024
17 受取利息・配当金	799,959	563,285	236,674
18 その他の教育活動外収入	0	0	0
19 教育活動外収入計	799,959	563,285	236,674
20 借入金等利息	161,765	176,201	△ 14,436
21 その他の教育活動外支出	0	0	0
22 教育活動外支出計	161,765	176,201	△ 14,436
23 教育活動外収支差額(19-22)	638,194	387,084	251,110
24 経常収支差額(16+23)	310,976	△ 11,158	322,134
25 資産売却差額	0	0	0
26 その他の特別収入	286,850	443,301	△ 156,451
27 特別収入計	286,850	443,301	△ 156,451
28 資産処分差額	0	0	0
29 その他の特別支出	0	0	0
30 特別支出計	0	0	0
31 特別収支差額(27-30)	286,850	443,301	△ 156,451
32 [予備費]	497,311	337,311	160,000
33 基本金組入前当年度収支差額(24+31-32)	100,515	94,832	5,683
34 基本金組入額合計	△ 3,537,858	△ 6,806,037	3,268,179
35 当年度収支差額(33+34)	△ 3,437,343	△ 6,711,205	3,273,862
36 前年度繰越収支差額	△ 18,310,091	△ 17,362,232	△ 947,859
37 翌年度繰越収支差額(35+36)	△ 21,747,434	△ 24,073,437	2,326,003
38 事業活動収入計(8+19+27)	75,034,853	74,183,676	851,177
39 事業活動支出計(15+22+30+32)	74,934,338	74,088,844	845,494

経常的な収支のうち、本業の教育活動の収支を見ることができ、28年度は3億2,700万円の支出超過となる見込み。27年度より経常費等補助金が5億円減少、医療収入が12億5,600万円増加、人件費が5億3,200万円増加。

経常的な収支バランスを見ることができ、28年度は3億1,100万円の収入超過となる見込み。

資産売却や施設・設備関係の補助金等の臨時的な収支を見ることができ、28年度は2億8,700万円の収入超過となる見込み。

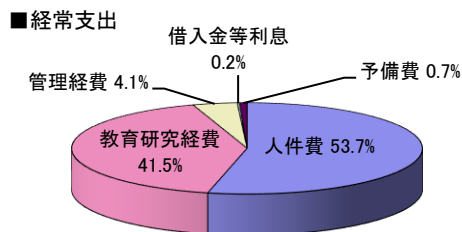
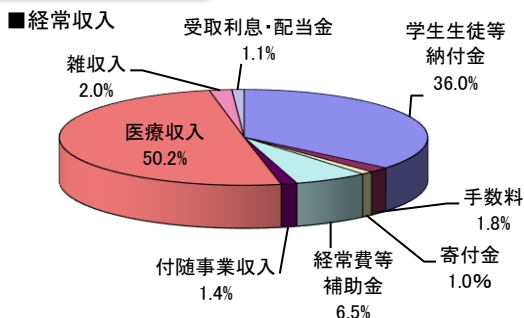
良好な教育・研究・医療環境を維持するための施設・設備等の額である。27年度より設備関係支出が減少。

経常的な収支のうち、財務活動の収支を見ることができ、28年度は6億3,800万円の収入超過となる見込み。27年度より受取利息・配当金が2億3,700万円増加。

毎年度の収支バランスを見ることができ、従来の帰属収支差額である。28年度は1億100万円の収入超過となる見込み。

基本金組入前当年度収支差額から基本金組入額を控除したものの。28年度は34億3,700万円の支出超過となる見込み。

### 経常収入に対する比率



【事業活動収支予算の概要】 ※平成27年度より学校法人会計基準の改正に伴い、消費収支予算から事業活動収支予算に変更となっています。

- ・従来の帰属収支差額に相当するNo. 33基本金組入前当年度収支差額 (No. 38事業活動収入-No. 39事業活動支出) は、1億100万円の収入超過を見込んでおり、従来の帰属収支差額比率に相当する事業活動収支差額比率 (No. 33基本金組入前当年度収支差額÷No. 38事業活動収入) は、0.1%となっています。
- ・人件費比率 (No. 9人件費÷経常収入 [No. 8教育活動収入+No. 19教育活動外収入]) は、53.7%となり、前年度予算より0.1ポイント低くなっています。

## 2. 平成28年度資金収支予算 (予算規模1,099億円)

### 《収入の3本柱》

学生生徒等が納める授業料や入学金などのこと。聴講料や補講料も含まれます。

国や地方公共団体などからの助成金です。

福岡大学病院、筑紫病院、博多駅クリニックの医療収入です。

・長期、短期の貸付金の回収額  
・税金等の預り金受入額  
・特定の目的のために積み立てた資産を取崩した場合の収入額

(単位:千円)

収入の部				
科目	28年度予算額	27年度予算額	差異	
1 学生生徒等納付金収入	26,940,254	26,620,158	320,096	
2 手数料収入	1,351,982	1,393,797	△ 41,815	
3 寄付金収入	905,186	849,369	55,817	
4 補助金収入	5,024,872	5,801,569	△ 776,697	
5 付随事業・収益事業収入	1,041,550	999,135	42,415	
6 医療収入	37,507,334	36,251,206	1,256,128	
7 受取利息・配当金収入	799,959	563,285	236,674	
8 雑収入	1,463,716	1,705,157	△ 241,441	
9 前受金収入	5,384,449	5,164,930	219,519	
10 その他の収入	26,986,886	26,015,741	971,145	
11 資金収入調整勘定	△ 12,766,735	△ 12,919,594	152,859	
<b>12 収入計</b>	<b>94,639,453</b>	<b>92,444,753</b>	<b>2,194,700</b>	
13 前年度繰越支払資金	15,263,675	15,489,603	△ 225,928	
<b>14 収入の部合計</b>	<b>109,903,128</b>	<b>107,934,356</b>	<b>1,968,772</b>	

翌年度に入学予定の学生生徒等から受け入れる授業料や入学金などです。

収入として計上したが未収となっているものや、前受金収入として前年度までに既に受け入れている収入を差し引くことにより、資金の収入額を調整するためのものです。

(単位:千円)

支出の部				
科目	28年度予算額	27年度予算額	差異	
15 人件費支出	39,997,164	39,366,644	630,520	
16 教育研究経費支出	24,850,981	24,736,547	114,434	
17 管理経費支出	2,682,361	2,635,381	46,980	
18 借入金等利息支出	161,765	176,201	△ 14,436	
19 借入金等返済支出	568,150	568,230	△ 80	
20 施設関係支出	4,916,144	2,229,000	2,687,144	
21 設備関係支出	2,328,830	5,152,270	△ 2,823,440	
22 資産運用支出	4,318,598	5,147,111	△ 828,513	
23 その他の支出	17,974,072	17,576,343	397,729	
24 予備費	500,000	340,000	160,000	
25 資金支出調整勘定	△ 6,860,054	△ 5,171,833	△ 1,688,221	
<b>26 支出計</b>	<b>91,438,011</b>	<b>92,755,894</b>	<b>△ 1,317,883</b>	
27 翌年度繰越支払資金	18,465,117	15,178,462	3,286,655	
<b>28 支出の部合計</b>	<b>109,903,128</b>	<b>107,934,356</b>	<b>1,968,772</b>	

教職員に支払われる給与などのことです。

土地、建物、構築物などを取得するための支出です。

より良い教育研究サービスを提供するために資産を積み立てるための支出などです。

学長裁量経費、文部科学省施策対応及び予算編成時において予期しない支出に対応するためのものです。

学生生徒等の教育・研究・医療のために支出する経費です。

総務、人事、財務、経理等の業務に要する経費、教職員の福利厚生のための経費などです。

教育研究用の機器備品、管理用の機器備品、図書などを取得するための支出です。

支出として計上したが未払となっているものや、前払金支払支出として前年度までに支払っている経費を差し引くことにより、資金の支出額を調整するためのものです。

### 【資金収支予算の概要】 (注: ↑…増加を示す ↓…減少を示す)

《収入の部》	
No. 1 学生生徒等納付金収入	↑ 授業料等の値上げのため。
No. 4 補助金収入	↓ 私学事業団から交付される経常費補助金及び建物の耐震化に係る補助金の減少。
No. 6 医療収入	↑ 福岡大学病院における外来診療単価、筑紫病院における入院診療単価および外来患者数の増加。
No. 7 受取利息・配当金収入	↑ 有価証券運用の増加。
No. 10 その他の収入	↑ 各種特定資産からの取崩収入の増加、税金等の預り金の増加。

《支出の部》	
No. 20 施設関係支出	↑ 体育館施設(仮称)新築工事、工学部棟(仮称)新築工事のため。
No. 21 設備関係支出	↓ FUTURE 5、福岡大学病院の第IV期統合医療情報システム導入完了のため。
No. 22 資産運用支出	↓ 各種特定資産への繰入支出の減少。
No. 24 予備費	↑ 文部科学省施策対応費および学長裁量経費の増加。
No. 25 資金支出調整勘定	↑ 体育館施設(仮称)新築工事に伴う施設関係支出の未払金の増加。

#### [資金収支規模と翌年度繰越支払資金]

- ・資金収支予算の合計は1,099億円で、前年度予算より20億円の増加となっています。
- ・資金収支のてん末としての翌年度繰越支払資金は185億円で、前年度予算より33億円の増加となっています。

## 《平成28年度予算の特徴》

### (1) 教育関係

- ① 入学前予約型給付奨学金「七隈の杜」
- ② グローバル人材育成推進事業費
- ③ マルチメディア設備更新（教務部）
- ④ 福大生ステップアッププログラム経費

### (2) 研究関係

- ① 基盤研究機関研究所（福岡・東アジア・地域共生研究所他7研究所）
- ② 産学官連携研究機関研究所（資源循環・環境制御システム研究所他11研究所）

### (3) メディカル部門

- ① 博多駅クリニック開設
- ② デジタル乳房X線装置（福岡大学病院）

### (4) 施設関係

- ① 体育館施設（仮称）新築工事[平成26～平成28年度継続事業]
- ② 工学部棟（仮称）新築工事[平成27～平成29年度継続事業]
- ③ 10号館耐震改修工事

### (5) 学長裁量経費

## 【学校法人会計の豆知識】

- ・平成27年度から学校法人会計基準が改正され、資金収支計算書では勘定科目等の見直しが行われています。また、従来の消費収支計算書は名称が事業活動収支計算書となり、内容が大幅に変更されています。消費収支計算書では、収入・支出とも総額で把握していましたが、近年の臨時的・事業外の収支の増加を踏まえ、区分経理を導入し収支を経常的なものと臨時的なものに、さらに経常的な収支を教育活動と教育活動外に分けて把握することができるようになりました。また、近年の私学を取り巻く経営環境の変化に対応するため、毎期の収支バランスを見るのに適した基本金組入れ前の収支差額も、表示されるようになりました。
- ・学校法人は営利の追求を目的とする一般企業とは異なり、教育研究活動を目的とする公共性の高い法人です。

### (1) 資金収支計算書

- ① 企業会計の「キャッシュフロー計算書」に似た性格を持つ計算書です。
- ② 家庭でいえば家計簿のように現金預金の出入りを集計した計算書です。

### (2) 事業活動収支計算書

- ① 企業会計の「損益計算書」に似た性格を持つ計算書であり、採算の取れた経営を行っているか、経営上赤字になっていないかを見る計算書です。
- ② 企業会計の「損益計算書」では計上対象とならない資本的支出が基本金組入額として計上されています。